

令和3年度 第17回春の全国中学生ハンドボール選手権大会要項

- 1 目的 中学生があこがれる、ハンドボール競技の拠点を形成し、スポーツの振興と地域の再生に寄与する。
- 2 主催 (公財)日本ハンドボール協会
- 3 共催 氷見市 氷見市教育委員会 (公財)氷見市体育協会
- 4 後援 スポーツ庁 (公財)日本中学校体育連盟 富山県 富山県教育委員会
(公財)富山県体育協会 富山県中学校長会 富山県中学校体育連盟
北日本新聞社 富山新聞社 中日新聞北陸本社 読売新聞北陸支社
朝日新聞富山総局 毎日新聞富山支局 報知新聞社
NHK富山放送局 北日本放送 富山テレビ放送 チューリップテレビ
FMとやま 能越ケーブルネット
- 5 主管 富山県ハンドボール協会 氷見市ハンドボール協会
富山県中学校体育連盟ハンドボール専門部
春の全国中学生ハンドボール選手権大会氷見市実行委員会
- 6 オフィシャルパートナー ヤマト運輸株式会社
- 7 協賛 (株)エスエスケイ hummel JA 氷見市 (株)モルテン (株)ミカサ
(株)北國銀行 (株)プレステージ・インターナショナル 北陸電力(株)

| 8 会 期 | 内 容 | 日 時 |
|-------|-----------------|---|
| | 開 会 式 【現在未定】 | 令和4年3月25日(金) 17時00分～ <オープニングアトラクション 13時00分～> 氷見市ふれあいスポーツセンターメインアリーナ |
| | 競 技 | 令和4年3月26日(土)～29日(火)<4日間> |
| | 三 位 表 彰 | 令和4年3月29日(火)男女準決勝終了後 12時00分～ |
| | 表彰式・閉会式 | 令和4年3月29日(火)競技終了後 15時30分～ |

- 9 競技会場 氷見市ふれあいスポーツセンター
富山県立氷見高等学校第一体育館
氷見市立南部中学校体育館
※全会場:開館8時00分

| 10 競技日程 | 期 日 | 内 容 | 会 場 |
|---------|----------|-----------------|--|
| | 3月26日(土) | 男女1回戦 | 氷見市ふれあいスポーツセンター 富山県立氷見高等学校第一体育館 氷見市立南部中学校体育館 |
| | 3月27日(日) | 男女2回戦 | 氷見市ふれあいスポーツセンター 富山県立氷見高等学校第一体育館 氷見市立南部中学校体育館 |
| | 3月28日(月) | 男女3回戦 男女準々決勝 | 氷見市ふれあいスポーツセンター 富山県立氷見高等学校第一体育館 |
| | 3月29日(火) | 男女準決勝 男女決勝 | 氷見市ふれあいスポーツセンター |

11 交流試合
【現在未定】 令和4年3月26日(土)～28日(月)<3日間>
 会場：氷見市立北部中学校体育館 氷見市立西條中学校体育館
 氷見市立窪小学校体育館 氷見市 B&G 海洋センター

12 練習会場
【現在未定】 令和4年3月24日(木)～28日(月)<5日間>(試合前練習)

| 期 日 | 時 間 | 内 容 |
|----------|---------|--|
| 3月25日(金) | 13時00分～ | MO・TD・審判合同研修会 氷見市ふれあいスポーツセンターサブアリーナ |
| | 14時00分～ | 審判会議 氷見市ふれあいスポーツセンターサブアリーナ |
| | 16時00分～ | 代表者会議 氷見市ふれあいスポーツセンターサブアリーナ |
| 3月26日(土) | 18時00分～ | (公財)日本ハンドボール協会中学生専門委員会 氷見市ふれあいスポーツセンター第1会議室 |

14 競技規則 (1)2021年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則による。
 (2)大会使用球は、(公財)日本ハンドボール協会検定球とする。**(新規定球先行実施)**

15 競技方法 (1)トーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
 (2)競技時間は、25分-10分-25分
 同点の場合は延長戦を行う。準決勝までは第1延長(5分-1分-5分)、決勝戦は第2延長(5分-1分-5分)まで行い、それでも決しない場合は7mTCで勝敗を決める。

16 参加資格 (1)令和3年度に各都道府県協会を通じて、申込締切日までに(公財)日本ハンドボール協会に登録したチームであること。
 (2)チームは、中学校及び合同チーム、総合型地域スポーツクラブなどのクラブチームとする。
 (3)各都道府県協会が主催する予選会を経て代表権を得たチームであること。
 または、各都道府県協会の承認を得たチームであること。
 (4)選手は、平成19年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた者であること。
 (5)選手は、あらかじめ健康診断を受け、参加については在学する学校長の承認を得ること。クラブチームの選手にあっては在学する学校長に届け、同様とする。
 (6)本大会に参加する際は以下の内容に準ずる
 (7)チームは、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

【移籍に関して】

- ①他のチームに移籍し追加登録の手続きを行った選手は、その後、向こう3か月は登録抹消をし、他のチームに追加登録することはできない。
- ②予選を伴うブロック大会、全国大会においては、当該大会の予選で登録したチームでしか試合に参加することはできない。予選終了後も当該のブロック大会・全国大会に他のチームに移籍して参加することは許されない。ここでいう予選で登録したチームとは、大会の申し込み登録ではなく、あくまでも日本協会登録での当該チームへの選手登録のことをいう。
- ③ただし、当該年度に他のチームに登録しないで、初めての当該チームに選手として登録された場合及び、転校に伴うチーム登録の変更は学籍を優先し判断するため、上記の限りではない。

【合同チームとは】

- ①「全国中学校体育大会合同チーム参加規程*」による2校以上からなる合同チーム
 *「全国中学校体育大会合同チーム参加規程」(抜粋)
 趣旨：少人数のチームにつき単独でチーム編成ができないための救済措置であり勝利至上主義のためのチーム編成であってはならない。
 条件：合同チームとして、それぞれの学校教育計画に基づいて活動している。

- ②上記の趣旨にのっとり中学校チームとクラブチームからなる合同チーム
 ③上記の趣旨にのっとり複数のクラブチームからなる合同チーム
 以上、7人以上のチームに少数のチームが入ることも認めるが、補強、選抜等の勝利至上主義のチームであってはならない。また、合同チームにおける出場可否については、最終的に(公財)日本ハンドボール協会中学生専門委員会が判断する。
 その際、登録内容に関しては(公財)日本ハンドボール協会登録により、所属チームを確認し判断する。

- 17 参加料 (1)1チーム 30,000円
 (2)振込先 金融機関 北陸銀行 氷見支店
 口座番号 (普)5 0 5 2 7 6 0
 口座名義 春の全国中学生ハンドボール選手権大会
 ※振込手数料は、チームで負担
- 18 参加申込 (1)申込方法：所定の用紙に必要事項を記入し、下記申込先に書留郵便で申し込むこと。また、参加料の「振込通知書」の写しを同封すること。
 (2)申込締切日：令和4年1月31日(月) 必着
 (3)申込先：〒935-0025 富山県氷見市鞍川43番地1
 氷見市ふれあいスポーツセンター内
 春の全国中学生ハンドボール選手権大会氷見市実行委員会事務局
 TEL(0766)74-8502 FAX(0766)74-8501
 E-mail : haruhand@pl.cnh.ne.jp <http://haruhand.net/>
 不参加の場合は、各都道府県協会から必ず実行委員会事務局に連絡すること
- 19 役員等 (1)引率責任者は、中学校および中学校の合同チームにおいては、学校長の認める当校の職員、クラブチームにおいては登録チームの代表者とする。
 (2)チーム役員は、中学校および中学校の合同チームにおいては、学校長が認める指導者(外部指導者含む。)、クラブチームにおいては、登録チームの役員とし、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
 (3)チーム役員は、(公財)日本ハンドボール協会が認める公認スポーツ指導者であることが望ましい。
- 20 チーム チームの構成は、登録選手15名・役員4名以内とする。
- 21 出場チーム 男子49チーム・女子49チーム 合計98チーム
 各都道府県男女各1チーム。ただし、開催地代表として氷見市代表チームが出場できる。また、振興枠として富山県ハンドボール協会推薦チームが出場できる。
- 22 表彰 (1)優勝チームには、
 (公財)日本ハンドボール協会より賞状、優勝旗(持ち回り)、文部科学省より賞状、優勝杯(持ち回り)、氷見市長より賞状、ブロンズ像を授与する。
 (2)準優勝チームには、
 (公財)日本ハンドボール協会より賞状、楯、氷見市長より賞状、ブロンズ像を授与する。
 (3)3位チームには、
 (公財)日本ハンドボール協会より賞状、楯、氷見市長より賞状、ブロンズ像を授与する。
 (4)優勝以下3位までのチームの選手には、(公財)日本ハンドボール協会よりメダル、賞状を授与する。
- 23 組合抽選会 (1)日 時 令和4年2月12日(土) 14時00分～
 (2)場 所 氷見市ふれあいスポーツセンター会議室
 (3)抽 選 富山県ハンドボール協会が責任抽選として行う。
 ※春中ハンド実行委員会公式チャンネルにてライブ配信
https://www.youtube.com/channel/UCZIBLGgxO_zr0YjrSmNWg0g/videos

- 24 宿 泊 氷見市実行委員会が斡旋する宿泊場所に必ず宿泊すること。
(1)宿泊料金 1泊2食(消費税込み) 8,500円
(2)宿泊申込 別紙宿泊要項により、所定の申込用紙により申し込むこと。
- 25 そ の 他 (1)選手の背番号は、No.1～No.15を使用することが望ましい。
大会申込後の番号の変更は認められない。
(2)ユニフォームは、CP、GKともに濃淡がはっきりした区別できる2着以上を、用意すること。
(3)申込後の選手変更は、所定の用紙に記入し、代表者会議前までに大会事務局まで提出すること。
(4)引率者は、選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
(5)参加選手、役員は登録証と保険証を持参すること。
(6)競技中の傷害に対する応急手当は開催地側で行うが、その後は各チームの責任において行う。
(7)大会期間中の大会役員・観客の傷害保険については、開催地側で加入する。
(8)松ヤニ、松ヤニスプレーの使用は禁止する。**ただし、両面テープの使用は認める。**
(9)大会参加に際して提供される個人情報は大大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません(詳しくは、大会前に「個人情報・肖像権取扱説明及び同意書」を送付しますのでご参照ください。)
- (10)新型コロナウイルス感染症拡大防止について
(公財)日本ハンドボール協会によるガイドラインに基づき実施する。
①発熱、咳、倦怠感などの風邪の症状および味覚嗅覚を感じない者の大会参加を認めない。また、2週間以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者も大会参加を認めない。
②過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加を認めない。
③選手、チーム役員、保護者および登録外選手(応援者)、大会役員、審判員、競技役員、大会関係者ともに、2週間平熱を超える発熱がないことに加え、当日の体温を確認し体調の管理を徹底すること。
④入館時のマスクおよび体温について、選手、チーム役員、保護者および登録外選手(応援者)、大会役員、審判員、競技役員、大会関係者は必ずマスクを着用し、AI体温検知カメラや温度計にて検温し入館すること。また、館内では競技中の選手・審判員以外は常時マスクを着用とし大きな声を出しての応援はしない。
⑤大会期間中、選手、チーム役員、保護者および登録外選手(応援者)、大会役員、審判員、競技役員、大会関係者ともに健康状態と連絡先などが明記されているチェックシートを各会場受付に提出すること。また、大会参加者に感染が判明した場合には、関係機関に公表する場合がありますので周知してください。
⑥チームは試合終了後、速やかに退館すること。
⑦大会期間中に感染が判明した場合は、(公財)日本ハンドボール協会および競技正副委員長・総務正副委員長・事務局側と協議し迅速に対応する。
⑧大会に関するすべての者は、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、氷見市実行委員会に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
⑨今後の新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては、開催中止の場合がある。